

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアの実践 施錠について	他部署との連絡通路の施錠については他部署との連携・協力体制を作る。玄関の施錠については抑圧感のないよう開錠の時間をもてるように配慮する。	他部署との連絡通路の施錠については、他部署と連携し現在、昼夜問わず開錠している。玄関については玄関を出るとすぐ勾配の急な坂道で車の行き来も多い為、時間帯を決めての開錠を法人本部と話し合い検討中である。玄関から外を眺める利用者様には声をかけ職員と共に外へ出て景色を眺めたり外の空気に触れられるよう配慮している。	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。